



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 片倉コープアグリ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4031 URL <http://www.katakuraco-op.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務本部長 (氏名) 清水 達也 (TEL) 03-5216-6611
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	26,537	△1.4	689	6.0	640	△0.8	422	12.5
2019年3月期第3四半期	26,908	3.0	650	△14.8	645	△17.2	375	△36.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 389百万円(△26.9%) 2019年3月期第3四半期 532百万円(△12.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	43.27	—
2019年3月期第3四半期	37.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	40,531	22,116	54.4
2019年3月期	43,357	22,502	51.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 22,068百万円 2019年3月期 22,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	40,000	4.3	1,300	7.1	1,300	2.3	800	△20.1
								83.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	10,161,686株	2019年3月期	10,161,686株
2020年3月期3Q	541,566株	2019年3月期	292,932株
2020年3月期3Q	9,763,333株	2019年3月期3Q	10,030,347株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際に業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

日本農業の衰退に歯止めをかけるべく政府は、対策の一つとして「農業競争力強化プログラム」を掲げ、その中で生産資材価格の引き下げや生産資材業界の再編を促すための措置を講じております。また、当社最大の取引先であります全国農業協同組合連合会においても肥料価格の引き下げを目的とした「集中購買方式」による購入を実施しており、縮小する肥料市場の価格競争が更に激しくなっております。さらに、相次ぐ自然災害は農業従事者に甚大な被害をもたらしており、更なる需要の減少が懸念されます。

このような情勢下ですが、当社グループは2018年度を初年度とする中期経営計画（2018～2020年度）に基づき、次世代にふさわしい企業基盤構築を目指し、シェア拡大、価格競争力の強化、新たなビジネスフィールドの拡大に向けた取り組みに努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高26,537百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益689百万円（前年同期比6.0%増）、経常利益640百万円（前年同期比0.8%減）、また、投資有価証券売却益、受取損害賠償金を特別利益に計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益422百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下の通りであります。

肥料事業は、利幅を抑えた集中購買品が受注増となりましたが、原価率の良化に努めたことにより、売上高20,759百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益は912百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

化学品事業は、工業用リン酸や飼料用リン酸カルシウムを中心に販売数量が減少し、売上高4,091百万円（前年同期比11.3%減）となりました。一方、利益面では、輸入原料価格が抑えられたことにより原価率が良化し、セグメント利益は330百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

不動産事業は、現状の賃貸物件による安定的な収益を確保し、売上高464百万円（前年同期比0.0%減）、セグメント利益は280百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

その他の事業は、プラント施工の受注減、及び海外事業における費用の発生により売上高2,110百万円（前年同期比2.0%減）、セグメント損失は93百万円（前年同期は87百万円の損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結業績を踏まえた2020年3月連結業績予想につきましては、前回発表の予想（2019年5月15日公表）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,051	1,534
受取手形及び売掛金	11,268	9,494
有価証券	3	3
商品及び製品	5,346	5,587
仕掛品	662	796
原材料及び貯蔵品	3,749	4,288
未収還付法人税等	1	—
その他	349	698
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	25,429	22,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,888	6,014
機械装置及び運搬具（純額）	2,277	2,274
土地	6,739	6,763
その他（純額）	543	629
有形固定資産合計	15,449	15,681
無形固定資産	100	93
投資その他の資産		
その他	2,397	2,374
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	2,377	2,354
固定資産合計	17,927	18,130
資産合計	43,357	40,531

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,010	6,032
短期借入金	6,609	4,900
未払法人税等	153	48
賞与引当金	363	118
その他	2,570	2,251
流動負債合計	15,707	13,350
固定負債		
長期借入金	510	503
役員退職慰労引当金	322	242
退職給付に係る負債	3,393	3,303
その他	920	1,014
固定負債合計	5,147	5,064
負債合計	20,854	18,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,214	4,214
資本剰余金	9,905	9,905
利益剰余金	8,893	8,820
自己株式	△369	△650
株主資本合計	22,644	22,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	125
為替換算調整勘定	△5	△11
退職給付に係る調整累計額	△367	△335
その他の包括利益累計額合計	△189	△221
非支配株主持分	48	47
純資産合計	22,502	22,116
負債純資産合計	43,357	40,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	26,908	26,537
売上原価	21,961	21,532
売上総利益	4,946	5,005
販売費及び一般管理費	4,295	4,316
営業利益	650	689
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	14	16
その他	109	80
営業外収益合計	123	96
営業外費用		
支払利息	31	26
持分法による投資損失	2	19
災害による損失	84	87
その他	9	12
営業外費用合計	128	146
経常利益	645	640
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	—	31
受取損害賠償金	—	73
事業譲渡益	4	—
特別利益合計	8	106
特別損失		
固定資産除売却損	38	87
その他	9	2
特別損失合計	48	89
税金等調整前四半期純利益	605	656
法人税、住民税及び事業税	229	234
法人税等調整額	1	△0
法人税等合計	230	234
四半期純利益	374	422
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	375	422

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	374	422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	△58
退職給付に係る調整額	46	31
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△5
その他の包括利益合計	158	△32
四半期包括利益	532	389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	533	390
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰り延べ処理しております。

2. 税金費用の計算

税金費用については、主に当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	20,472	4,420	456	25,349	1,558	26,908	—	26,908
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	194	8	232	594	826	△826	—
計	20,502	4,614	464	25,581	2,153	27,735	△826	26,908
セグメント利益又は損失(△)	898	315	278	1,492	△87	1,404	△754	650

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△754百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	20,732	3,894	456	25,082	1,455	26,537	—	26,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	197	7	232	655	888	△888	—
計	20,759	4,091	464	25,315	2,110	27,426	△888	26,537
セグメント利益又は損失(△)	912	330	280	1,523	△93	1,429	△740	689

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△740百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。